

研究課題名	2型糖尿病合併非アルコール性脂肪性肝疾患患者の病態に対する新型コロナウイルス（COVID-19）による生活習慣の変化の影響についての検討
研究の意義・目的	この研究は当院に通院中の非アルコール性脂肪性肝疾患の参加者さんに協力頂き、緊急事態宣言による生活習慣の変化が非アルコール性脂肪性肝疾患患者さんの心理的、行動的及び疾患状態にどのような影響をもたらしたかを明らかにする事を目的としています。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2025年3月
研究協力をお願いしたい方（対象者）	2019年1月～2020年8月に大阪市立大学医学部附属病院の肝胆膵内科を、2型糖尿病合併非アルコール性脂肪性肝疾患の診断や治療のために受診された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、既往歴、検査データ、画像検査（腹部エコー、CT）、アンケート調査（①行動様式の変化、②SF-8）】
試料・情報の他機関への提供	特定の個人を識別できない形で、共同研究機関大阪医科大学先端医療開発学寄附講座に頂いた情報を提供します。
この研究を行っている共同研究機関	当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名 大阪医科大学先端医療開発学寄附講座 福西 新弥 横浜市立大学 肝胆膵消化器病学 中島 淳 愛知医科大学 肝胆膵内科 角田 圭雄 JA広島総合病院 肝臓内科 兵庫 秀幸 久留米大学 内科学講座 消化器内科 川口 巧 大阪市立大学 先端予防医療学 藤井 英樹 佐賀大学医学部附属病院 肝疾患センター 高橋 宏和
試料・情報を管理する責任者	代表研究機関の名称・所属・研究代表者 大阪医科大学先端医療開発学寄附講座 福西 新弥
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。※情報公開のみの場合で、拒否の機会をもうけない場合は行を削除してください。
連絡先	受付方法：電話 大阪市立大学大学院医学研究科 先端予防医療学 （担当者氏名）藤井 英樹 電話番号：（06）6645—2316